

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

高尾山のいきものたち

巻頭

Photo

アカシジミ (シジミチョウ科)



オレンジ色がきらめく小さな蝶。前翅の長さが2cm前後で、開いた表側は赤味を帯びた橙色をし、先端部が黒くなっている。裏側も橙色で縁に黒斑が並び、中央に白い線が入る。平地から山地の主に落葉広葉樹林に棲み、コナラやクヌギなど幼虫の食樹があれば都市公園などでも見られる。

成虫は5~6月頃に出現し、1カ月程の間に一生を終える。日中はあまり活動しなく、夕方に活発に飛びはじめ、クリなどの花でよく吸蜜する。成虫は、食樹の新芽が出る部分に産卵し、卵が見つからないように毛やゴミを集めて卵を隠す習性がある。卵のまま越冬し、翌春、幼虫は開いたばかりの葉を食べて成長する。このように森の木に育まれて命をつないでいる。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

第34回 森と花の祭典ーみどりの感謝祭併催行事「みどりとふれあうフェスティバル」開催

5月10日と11日の2日間、林野庁等が主催する「みどりとふれあうフェスティバル」が、高尾599ミュージアム広場にて開催され、クイズラリー会場として当センターも利用されました。展示物を見学しながら木材の利用方法などを質問される方や、ゲームに熱中する親子連れ、木の実を使ったクラフトを体験される方々などで大盛況な2日間でした。



クイズラリー参加者



木工体験室（満室のクラフト体験）



展示室（育林ゲームに熱中）



イチャクソウ
常緑多年草 花は6月上旬～7月上旬



ワニグチソウ
多年草 花は5月下旬～6月中旬



ムヨウラン
腐生植物 花は6月上旬～7月上旬



ウリノキ
落葉低木 花は5月～6月

5月期の森林教室

横浜市立 菊名小学校 (5月21日) 156名【出前】



森林・林業について学習



丸太切りに挑戦

編集後記

本格的に森林教室が開催される時期となりました。今年もフォレストサポートスタッフの方々のご協力を得ながら、参加児童たちの心に残るイベントとなるよう取り組んでまいります。



サイハイラン

Forest通信 No.436

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail:ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>